

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	函館大学-男39
----------	----------

No 45

~~41-21-16-11~~

年月日	2023 年 7 月 28 日 (金)
大会名	令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

ハンドボール

A 三重県立四日市工業高等学校						B 北海道函館工業高等学校								
北海道		函館市			函館大学アリーナ				3回戦					
前半	A 22	B 16	最終 結果	A 37	B 28	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- ショット	A	B
7m得点/総数	A 2/5		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数	
			1	2	3				1	2	後3	2/2		
									0532	1715				

No.	四日市工業	G	W	2'	D	DR	No.	函館工業	G	W	2'	D	DR
1	山下 敦也						1	春木 銀次					
2	小林 優斗	8					2 c	越中谷 心	2		1		
3 c	吉原 悠生	5					3	阿部 翔之					
4	中村 琉海	2					4	小田 愛琉	7	1			
5	金川 一輝	3					5	小野 蒼琉	4				
6	井上 聡太			1			6	宮嶋 伶弥	2		1		
7	笹岡 春瑠	3					7	丑澤 優介					
8	伊藤 汰智	7					8	小川 蒼生	3				
10	土田 泰斗						9	菊池 創太					
11	瀬木 尚也						10	島津 太雅	10				
12	太田 来輝						11	田畑 琢真					
13	平井 仁人	8		2			12	洞内 健輔					
14	加藤 佑基			1			13	辻 智己			1		
15	市川 修斗	1					14	早川 良太					
監督A	織田 洋輔						監督A	篠原 理					
役員B	砂川 匠						役員B	門口 侑樹					
役員C	中村 俊輔						役員C	佐藤 嘉紘					

A	織田 洋輔	チーム役員A署名	篠原 理	B
特記事項				

レフェリー	西村 和浩	桂川 直哉	西村和浩	桂川直哉
TD	藤澤 賢治	廣部 玲	藤澤賢治	廣部玲
MO	小林 亮太		小林亮太	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



Japan Handball Association

記録用紙

ランニングスコア

試合
番号

函館大学-男39

No 46

年月日	2023年7月28日(金)	会場名	函館大学アリーナ
大会名	令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会		

ハンドボール

A	三重県立四日市工業高等学校	37	vs	28	北海道函館工業高等学校	B	男子	3回戦
---	---------------	----	----	----	-------------	---	----	-----

スローオフ
函館工業

22 - 16
15 - 12
-
-
7mTC
-

No.	四日市工業	G	W	2'	D	DR
1	山下 敦也					
2	小林 優斗	8				
3	吉原 悠生	5				
4	中村 琉海	2				
5	金川 一輝	3				
6	井上 聡太			1		
7	笹岡 春瑠	3				
8	伊藤 汰智	7				
10	土田 泰斗					
11	瀬木 尚也					
12	太田 来輝					
13	平井 仁入	8		2		
14	加藤 佑基			1		
15	市川 修斗	1				
監督A	織田 洋輔					
役員B	砂川 匠					
役員C	中村 俊輔					

No.	函館工業	G	W	2'	D	DR
1	春木 銀次					
2	越中谷 心	2		1		
3	阿部 翔之					
4	小田 愛琉	7		1		
5	小野 香琉	4				
6	宮嶋 裕弥	2		1		
7	丑澤 優介					
8	小川 蒼生	3				
9	菊池 創太					
10	島津 太雅	10				
11	田畑 琢真					
12	洞内 健輔					
13	辻 智己			1		
14	早川 良太					
監督A	篠原 理					
役員B	門口 侑樹					
役員C	佐藤 嘉紘					

Ref	西村 和浩	桂川 直哉
TD	藤澤 賢治	廣部 玲
MO	小林 亮太	

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
前半							
8	1	00	54				
13	2	01	13				
		01	40	1		4	
		01	42		S	6	
3	3	02	08				
2	4	02	42				
		03	06	2		5	
2	5	03	23				
4	6	04	02				
		04	32	3		10	
3	7	04	41				
8	8	05	31				
		05	32		T		
		05	56	4		10	
7	9	06	04				
3	x	06	53		W	4	
13	S	07	53				
2	10	08	22				
		08	37	5		10	
		09	31	6		4	
5	11	09	59				
13	12	11	09				
		11	37	7		10	
8	13	14	00				
		14	54	8		10	
3	14	15	25				
		17	10	9		5	
13	15	17	38				
7	16	18	24				
		19	06	10		4	
3	17	19	14				
2	18	20	01				
		20	51	11		10	
8	19	21	42				
13	S	22	11	12		5	
8	20	22	39				
		23	05	13		4	
3	x	24	10				
		25	26	14		8	
13	21	26	03				
2	22	26	19				
		27	30	15		10	
		28	36	16		6	
後半							
13	O	23	01	50			
		02	25	17		4	
4	24	02	41				
13	25	03	41				
2	26	04	20				

A				B			
背番	結果	得点	時間	得点	結果	背番	
13	x	05	40		S	13	
8	27	06	42				
2	28	08	37				
8	29	10	34				
		10	59	18		4	
5	30	12	23				
		12	37	19		6	
6	S	13	37	20	O	2	
		14	25	21		5	
3	31	14	53				
		15	09	22		8	
13	O	32	15	37	S	2	
13	33	16	57				
		17	15		T		
7	34	18	49				
		19	59	23		10	
		23	50	24		4	
2	35	24	34				
15	36	26	07				
14	S	26	36	25	O	2	
		27	37	26		10	
5	37	27	59				
		29	39	27		10	
		29	59	28		8	

特記事項

No 47

令和5年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会
高松宮記念杯第74回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

試合結果・戦評報告書 **ハンドボール**

競技日	2023年7月28日(金)		会場	函館大学	
種別	男子		回戦	3回戦	
チーム名			チーム名		
県立四日市工業高等学校			北海道函館工業高等学校		
得点合計	小計		小計	得点合計	
37	22	前半	16	28	
	15	後半	12		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

2回戦で接戦をものにした四日市工業と函館工業の試合は函館工業のスローオフで始まる。高いディフェンスラインを引く四日市工業に対してやや硬さが見える函館工業のパス回しが安定せず、パスカットされる場面が目立つ。また、出だして不正交替による退場者が出て、函館工業はチームタイムアウトを取る5分までに3対8とリードを許す形となった。四日市工業も相手GKへの顔面シュートで一人少ない時間帯もあり、リズムに乗って引き離すことができない。函館工業は⑩島津の思い切りの良いカットインとミドルシュートで食らいつく。四日市工業もディフェンスからの速攻やセットオフェンスでもタイミングの良いクロスからのずらしやタイミングのいい切り返して⑤金川⑬平井のカットインやステップ、②小林のサイド⑧伊藤のミドルなど多彩な攻撃でリズム良く攻め、主導権を握る。終盤で⑬平井が退場する間に函館工業も連取して得点を重ねるが、四日市工業の6点リードで前半を折り返した。

後半に入り最初の7mTとミドルを⑬平井が決め、函館工業には退場者が出たことで四日市工業はさらに勢いづく。②小林のループやカットイン、⑧伊藤のパスカットからの速攻、③キャプテン吉原の得点と攻撃の勢いは変わらない。試合も残り10分を過ぎて、函館工業も④小田のミドル、⑩島津の連取⑥小川のサイドで追いつくが、ここで試合終了のブザーが響く。

地元の大声援を背に健闘した函館工業だったが、出場回数60回を誇る「三重県の強豪」四日市工業の前に37対28と涙をのんだ。

記入者

三浦 力